

# 体育・スポーツ教育強化プログラム案の試行

※: 本取組は、重点プロジェクト申請時は、「ハイクオリティ体育人養成プログラム」と称していたが、名称を検討した結果、上記のものへと変更し、実施した。

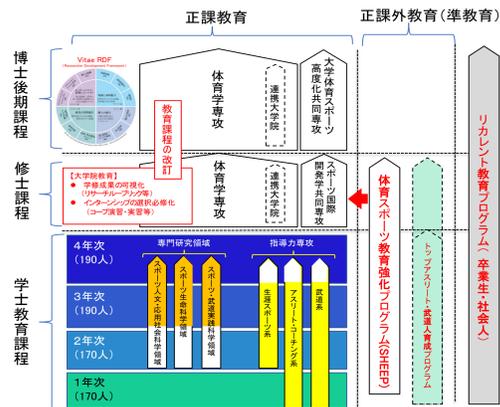
プロジェクト代表者: 研究科教務委員会委員長

## ◆本事業の目的と概要

本事業では、スポーツ等の国内・国際的な優れた体育・スポーツ人の養成を念頭に、学部入学から大学院修士課程までの6年間を通じ、正課教育を補足する「準教育(準正課活動)」としての教育プログラムの創設(2023年度から)を検討するために、優秀かつ積極的な学生に対して、「体育・スポーツ教育強化プログラム(以後、SHEEP: Sports and Health Education Enhancement Program)」の試行を行うものである(右図は、2022年度からの教育プログラムの全体像)。

なお、本プログラムに参加を希望する学生は、原則、本学の大学院への進学を前提とすることとする。

(注)本取組みは、競技力向上分野における高い競技力を有する学生への支援と同じように、教育分野の優れた学生へのインセンティブな支援の仕組みの構築と考える。



## ◆令和3年度の活動内容

4-5月で実施要項を策定し、7月中旬~8月末にかけて2年生以上の学部生に周知した(右図はポスター)。

その結果、6名の応募があり、書類審査・面接を経て6名全員を9月中旬に選抜した。参加者は4年生:1名, 3年生:1名, 2年生:4名であった。

そして10月より活動を開始した。活動内容は、表1のとおりである。



表1: 令和3年度活動内容

日付	内容
2021/7/19~8/30	参加学生募集期間
2021/9/1~20	参加学生選考1次審査(書面審査)実施
2021/9/21~22	参加学生選考2次審査(面接)実施
2021/9/30	第1回指導教員ミーティング開催
2021/10/1	参加学生6名決定
2021/10/1	SHEEP 学生・指導教員のコミュニケーションの場として「Slack」導入
2021/10/8	第1回 SHEEP 学生ミーティング開催
2021/11/13	第1回 TOEIC IP テスト実施(5名受検)
2021/12/1	ゼミ室の開設(実験研究棟2階プロジェクト研究室2)
2021/12/3	第2回 SHEEP 学生ミーティング開催
2022/1/21	第3回 SHEEP 学生ミーティング開催
2022/2/5	第2回 TOEIC IP テスト実施(4名受検)
2022/3/14~30	SHEEP 活動報告会開催

定期的な学生ミーティング3回(10月, 12月, 1月)と3月には各学生による約1時間の活動報告会の開催を行った。

また、学生と教員の交流を促進するために、SLACKを活用したWeb上での意見交換や研究・学習情報などの提供を随時行った。

同時に、参加メンバーが自学習できる研究室も開設した(右写真)。



次年度のSHEEPの活動の広報活動や研究活動をする楽しさを1年生に伝えるために、SHEEP学生の一人がキャリアデザインII(1年次)の授業で活動を紹介し、好評を得た。

さらに、来年度に向けて本取組のための運営・実施体制の整備や実施概要の修正も行った(図1を参照)。

## SHEEP運営委員会及び実行委員会の設置案

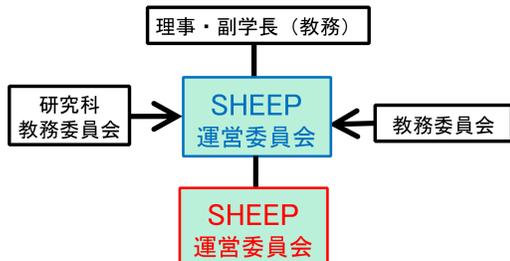


図1: SHEEP運営委員会及び実行委員会の設置案

## ◆活動の成果①: TOEIC IPテストの実施

本プログラムの成果として、TOEIC IPテストを5名の学生が受検した。国際交流センターの国重教授の学修支援も受けながら自学修を進め、SHEEP参加前と比べてスコアが180ポイント上昇する学生もいた(詳細は、図2を参照)。

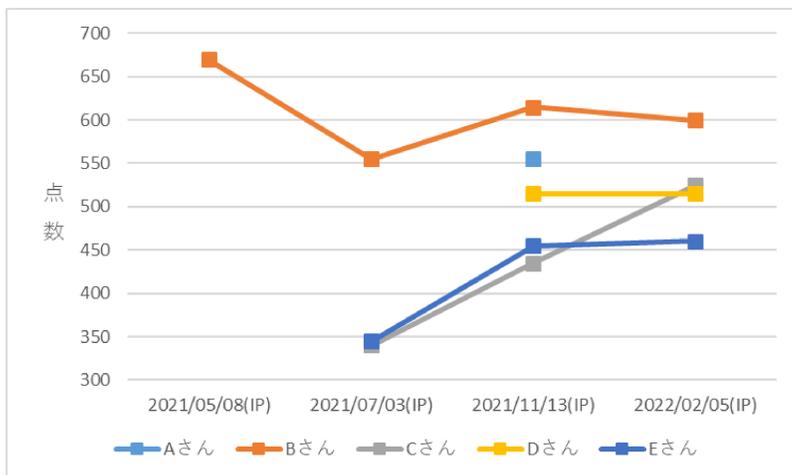


図2: 令和3年度 TOEIC IPの結果

## ◆活動の成果②: 進路及び研究の状況

4年の参加者は、他大学の大学院へ進学を果たした。また、3年以下の参加者も大学院進学に向けての研究室訪問や研究テーマの設定や計画についてSHEEP指導教員の支援を得ながら進めることができた。

さらに、学生がSHEEPの研究室に集まって統計学などの自主勉強会なども行うようになった。

## ◆今後の事業の展望

令和4年度以降においては、正規の授業科目や教育プログラムを維持しつつ、正課外の時間に開設するセミナーや課題等によりプログラムを展開していく予定である(図3を参照)。

特に、プログラミングやデータサイエンスに関わる知識・技能を自学習で習得できるオンライン教材などの提供を行う。

また、1年生からの参画も可能となるように、広報・選抜を行う。

## 体育スポーツ教育強化プログラム(SHEEP)構想: 育成プログラムのイメージ案

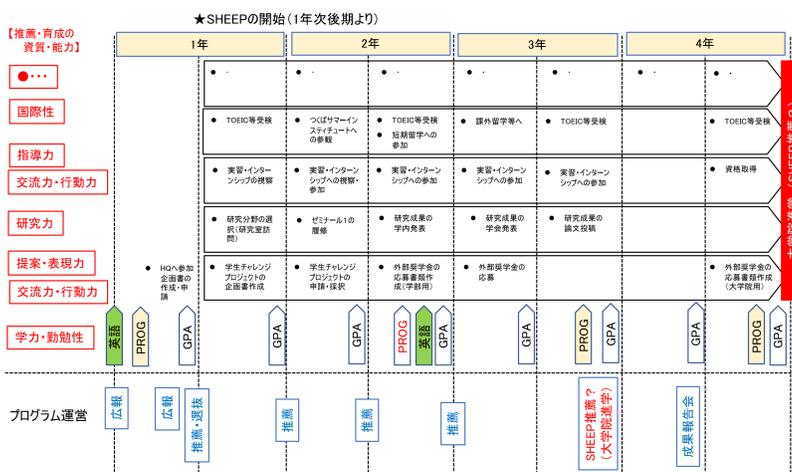


図3: SHEEP構想: 育成プログラムのイメージ案